

# 11月 新着図書

## 科捜研の砦

著者名:岩井 圭也  
 出版社:KADOKAWA



人並外れた鑑定技術から「科捜研の最後の砦」と呼ばれるエース、土門誠。常に冷静で何を考えているかわからない変わり者だが、どんなに小さな証拠も見逃さない観察眼と洞察力で、事件の隠された真相を解き明かす。土門の科学に対する情熱と姿勢に、周囲も心を動かされていく。『永

## 傷痕のメッセージ

著者名:知念 実希人  
 出版社:KADOKAWA

奇妙な遺言を残して世を去った千早の父。遺言どおりに父の遺体を解剖すると胃壁に謎の暗号が刻まれていた。時を同じくして28年前と酷似した殺人事件が発生。絡み合う謎に千早と紫織の医師コンビが挑む！

## 百年の孤独

著者名:G. ガルシア＝マルケス  
 出版社:新潮社

蜃気楼の村マコンドを開墾しながら、愛なき世界を生きる孤独な一族、その百年の物語。錬金術に魅了される家長。いどこでもある妻とその子供たち。そしてどこからか到来する文明の印……。目も眩むような不思議な出来事が延々と続くが、予言者が羊皮紙に書き残した謎が解説された時、一族の波乱に満ちた歴史は劇的な最後を迎えるのだった。世界的ベストセラーとなった20世紀文学屈指の傑作。

## 下町サイキック

著者名:吉本 ばなな  
 出版社:河出書房新社

「友おじさん、どうして人は色とかお金とかに目がくらむの?」「人はいつだって、今の人生をとにかく変えたいと思ってるからだよ。」目に見えないものが見える中学生のキヨカと、近所に住む友おじさんの、ささやかだけれど大切な連帯。暮らしの哲学が詰まった最新長編!

## またうど

著者名:村木 嵐  
 出版社:幻冬舎



人はなぜ、身に余る位や物を望むのか。「この者は、くまたうど」の者なりー」徳川家重の言葉を生涯大切に続けた老中・田沼意次。彼は本当に、賄賂にまみれた悪徳政治家だったのか?

## コロコロ毛玉日記

著者名:中川 いさみ  
 出版社:朝日新聞出版



ひよんなご縁から、生まれて初めて猫と暮らすことになる。それも次々と増えていき、ついには3匹に。絶句、驚き、苦笑、失笑、大爆笑。目がテンになるハプニング続出!! だけど毎日の生活は、幸せ時間でいっぱいになっていく。『犬好きだったけれど、猫ってこんなに可愛いくて楽しかった

## ウバステ

著者名:真梨 幸子  
 出版社:小学館

孤独死って、案外、幸せなんじゃない? 逗子の実家に独りで暮らす駒田世津子は小説家。20年前、自身の作品『ウバステ』がTVドラマ化された縁で、元TV局プロデューサーの小野坂哲子、シナリオライターの館川信代、女優の千田友枝、監督の妻だった谷崎寿々の5人で食事会を続けていく。世津子の還暦パーティから三年たった冬、寿々が千駄木のアパートで孤独死したという知らせが入った。謎多き死

## 京都ものがたりの道

著者名:彬子女王  
 出版社:毎日新聞出版

話題沸騰! 『赤と青のガウン』の彬子女王殿下が誘うひと味違う究極の京都ガイド。京のまち歩きに役立つ「ちょっと寄り道」や地図を掲載。通りの名にまつわる逸話から、神社仏閣の歴史、地元の人たちの季節折々の暮らしまで、知られざる京都の魅力が詰まった必携の一冊!

## 異国文化の楽しみ方・味わい方

著者名:五木 寛之  
 出版社:NHK出版



異国の歴史や伝統に触れる。それは、知らない自分との出会いです。

## 投資依存症 こうしてあなたはババを引く

著者名:森永 卓郎  
 出版社:三五館シンシヤ

「投資とギャンブルは違うものだ」と考えている人は多いだろう。しかし、投資の本質はギャンブル以外の何ものでもない。老後の生活資金を、NISAを使って投資信託で運用しようとしている人は、老後の生活を賭けて競馬や競輪をやっているのと同じだ。投資の世界も競馬や競輪と同じで、結局はゼロサムゲームとなる。お金が自動的に増えていくことはありえないからだ。

# 11月 新着図書

もらう×増やす×出費を減らす年金最大化生活

著者名:社労士 みなみ  
出版者:アスコム

慣れない投資にお金をつぎこんで損をするよりも、年金や給付金など、公的なお金を最大限もらうだけで老後のお金の心配はなくなります。

中高年リスキング これからも必要とされる働き方を手にいれる

著者名:後藤 宗明  
出版者:朝日新聞出版

70歳定年が現実的になりつつある今、将来の選択肢を増やすために、何をどう変えていけばよいのか。ヘルスケア、金融、会計、法務等、さまざまな業界や職業に特化した生成AIサービスが次々と誕生している。人間の労働が代替される「技術的失業」が起きる未来に備え、より長く働き続けるために今なすべきことを解説する。

しばらくあかちゃんになりますので

著者名:ヨシタケ シンスケ  
出版者:PHP研究所

ママがあかちゃんばかりお世話するので、みーちゃんもあかちゃんになってみました。ところが、今度はママがあかちゃんになって……？

もうじきたべられるぼく

著者名:いわ ゆうじ  
出版者:中央公論新社

リクエスト  
ありがとうございます

「ぼくはうしだからもうじきたべられる」運命を受け入れたぼくが向かった先は…そして、ぼくが下した決断は一。2023年第7回 未来屋えほん大賞受賞

著者名:0  
出版者:0

リクエスト  
ありがとうございます

